

図書室

今月のお知らせ

社会教育センター図書室

☎28・5449

休館

資料整理のため、10月31日(日)は、図書室をお休みします。

新刊

児童書

くしゃみおじさん

オルガ・カブラル 作 小宮 由 訳 (岩波書店)
ハッパッパクション! ハッパッパチン!
ハッパッパショーイ! おじさんの大きなくしゃみが飛び出すと、あれれ? うさぎやねこ、いぬ、男の子など、みんなヘンテコなかつこうになって…。動物や子どもたちのゆかいなお話。



一般書

観葉植物図鑑

渡辺 均 著 (日本文芸社)
人気の観葉植物を取り上げ、育てかたや仕立てかたのコツから、増やしかたのコツ、インテリアコーディネートまでを解説。



一般書

暮鐘

今野 敏 著 (角川春樹事務所)
江東区有明で強盗事件が発生し、被害者は救急搬送されたが病院で死亡が確認された。強行犯第一係の安積班が現場に向かい本格的な捜査が始まろうとしている矢先、犯人が自首してきたのだが…。



一般書

知られざる古墳ライフ

誉田 亜紀子 著 (誠文堂新光社)
古墳人はどのように暮らしを営み、どんな社会をつくりだしたのか。そして古墳はなぜつくられなくなったのか。想像する以上にドラマティックで激動の時代である古墳時代について、イラストとともに紹介する。



豊山俳句クラブ

青山克己 選

列車待つ横 一列の向日葵と 山下敬太

引波に足跡残し裸の子 田村多喜子

十六町 広告用紙はみ出して 坪井昭子

夕暮やたらひの西瓜風にゆれ 谷崎 琴

通り雨片手で押さへ夏帽子 東海林宗義

色褪し線香花火昭和かな 杉浦みどり

境内を抜ける近道蟬時雨 岡島 齋

拘りは誰にも有りて猫じゃらし 坪井径子

文庫本ひぐらしの声挟み置く 水野眞弓

ありもせぬ話大きく蝉しぐれ 高木須磨子

向日葵畑そのさきは海・岬です 青山とも子

書きかけの紙がザラつく広島忌 青山克己

豊山歌壇

水野笑子 選

弟の見舞にと行く道中の早苗田に 映ゆる白きアルプス 中澤芳子

春は山夏は魚つり冬はスキーと趣味を楽しむ米寿過ぐ夫 小出寿枝

深海の生きもののごと潜む日々 ロナ禍に耐へて終息願ふ 柴田満枝

屋下がりの静けさの右手を合はせ 散歩を兼ねて神社に参る 橋爪しづ子

豹紋蝶の忙しく飛び交ふ六月の狭庭に想ふ不自由なる日々 一柳千鶴子

昔日の大合唱を偲びつつ蛙の細き歌を悲しむ 今日も又計画のみに暮れ行けばまよと好きなサクラランボ食む 山田 米

糸を紡ぐ祖母の手元に繭踊り子供心に見惚れし日あり 畑も家も飲み込み行きし大津波を見てよりの海は恐ろし 荒川昌枝

鯉の群れ流れに背きのぼりゆく陽の輝る浅瀬に背びれ並べて 住み慣れし家も一人になりし今改装の柱抜かれ捨てらる 渡辺トヨ子

編集後記

50歳以上になると、高齢な人ほど現在の生活に満足度が高い人が多いとの調査がある。仕事や子育てなどの責任から解放され、自由な時間が手に入ったことや、高齢期の生活を無事に送れていることへの安心感が満足につながっているのだそうだ。この先30〜40年後には人生100年時代が到来すると言われていて、人生が100年続くならば、生涯現役を買きたい、長く趣味に没頭したいなど、この先の長い時間をどのように充実させようかと思いつく人が増えることと思う。そんな理想の高齢期を実現させ、人生をより豊かに生きるためには、意識して身体機能を強化し、身体的健康の維持・増進を図ることが大切になる。今月号の特集では、健康長寿大学の受講生募集についてお知らせしている。人生100年時代を迎える前に、健康寿命を延ばして豊かな人生を送ることを目的として開講する。健康について1人で考えるよりも、このような事業に参加し、仲間と交流しながら楽しく取り組むことで、身体的な健康に加えて精神的な健康増進も図ることができる。健康長寿大学の他にも、健康ほっとサロン、まちかど健康長寿教室など、高齢者の方の健康のための事業を実施している。ぜひ積極的にご参加いただければと思います。